

福島成蹊中学校通信

2021年度
第1号

13期生、ようこそ福島成蹊中高一貫コースへ



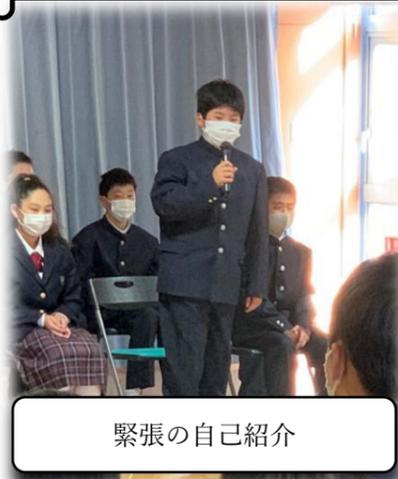
4月8日に入学式が行われ、福島成蹊中13期生23名を迎え入れました。担任から一人ひとりの名前が呼ばれると、初々しくも元気の良い返事が、会場内に響き渡りました。



「これからの中学校生活に対する期待で胸がいっぱいです。みんなで励まし合い、支え合いながら困難を乗り越えていきます。」

新入生代表 中島 恋 (福島市立森合小学校出身)

一貫対面式



緊張の自己紹介



温かい拍手を受けて入場



先輩からの行事紹介

一貫対面式では、中学2年生～高校3年生の先輩方から、学校行事や部活動についての紹介がありました。今年度も感染拡大状況によっては実施が困難な行事もあると思いますが、生徒たちの成長のために可能な限り実施していきます。

新入生は、緊張しながらも先輩方にしっかり自己紹介することができました。これからの学校生活がますます楽しみになったようです！

オリエンテーション合宿

@磐梯山青少年交流の家

4月17日から2泊3日で行われたオリエンテーション合宿。福島成蹊中生としての集団作りや生活習慣・学習習慣を学ぶために実施しました。様々な活動を通し、互いを認め合ったり、集中して学習に取り組んだり、他者への配慮を学んだりすることができました。

この合宿1日目には、初めての自習2時間がありました。とても集中して取り組むことができ、今まで分からなかったことが分かり、勉強することが楽しくなってきました。

高橋 心優
(桜の聖母学院小学校出身)



この6年間辛いことがあるかもしれないけれど、クラスの人と互いに助け合い、6年後、みんなと一緒に今より素敵な笑顔で集合写真を撮りたいと思いました。

中島 恋
(福島市立森合小学校出身)

この合宿全体を通して、クラス全体が集団作り・勉強に対しての姿勢づくりという点で大きく成長できました。個人的にも有意義な合宿にすることができたと感じています。

志甫 伝悠
(福島市立野田小学校出身)



貼り絵は、一人では辛いですが、新しい友達と話をしながら楽しくやることができ、これからの学校生活がとても楽しみになりました。

木幡 峻太郎
(福島大学附属小学校出身)



今後のクラスでは、当たり前のことをやり、それよりプラスのことをしていけるクラスにしたいと考えました。そのために一人ひとりが、当たり前のことをしていくことが大切だと思います。

飯野 千咲
(千代田区立富士見小学校出身)



英語は、がんばって単語を覚えたのでとても自信がありました。そして、満点をとり、校長先生に呼名されることができました。自分の名前が呼ばれたときは、とても嬉しかったです。

寺島 史恩
(福島大学附属小学校出身)